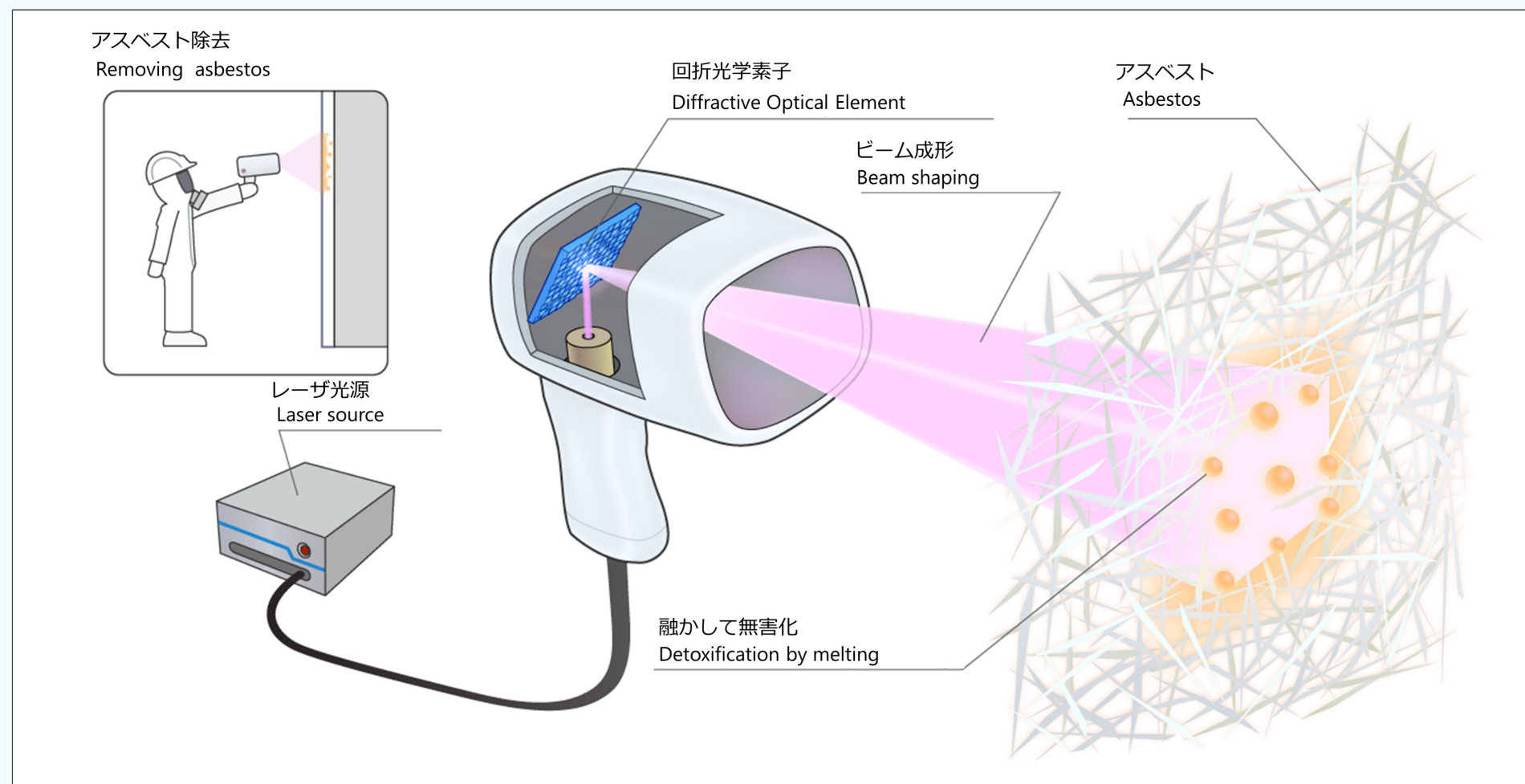




アスベストの飛散を抑制し、作業者の健康リスクを低減します

概要

アスベストを含んだ塗材の除去作業では、アスベストが有害なまま飛散するため、作業者が肺がんなどになるリスクがあります。NTTは回折光学素子を用いてビーム形状を制御することで、アスベスト含有塗材を切断する際の飛散を抑制し、切断面を無害化できることを実証しました。この技術で、作業者の健康リスクを低減します。



特徴

- ハイパワーレーザーにより、アスベスト含有塗材の切断面を無害化
- 回折光学素子の採用により、飛散も抑制するレーザービームを成形

利用シーン

- アスベスト含有塗材を飛散させずに切断し、切断面を無害化するレーザーカッター

今後の展開

- ビーム形状を最適化することで、アスベスト塗材の除去作業現場で、切断面の無害化と、粉じんの飛散を抑制し、作業者の健康を守る技術の開発をめざします。

出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先 : rdforum-iic-ml@hco.ntt.co.jp